



なら歴史芸術文化村



そざい
あそび
まなび vol.4

2026.3.20(金) - 4.12(日)

10:00~16:30 月曜休館・入場料無料

会場：なら歴史芸術文化村

芸術文化体験棟1階 体験学習室

主催：なら歴史芸術文化村

幼児向けアートプログラムでは、「そざいきち」「てでかんがえる」の2つの事業を通して
子どもたちの姿を追いかけてきました。

本展では、作品や写真を通して1年間の子どもたちの様子を紹介するとともに、これまでの
活動をまとめ、読み解いたドキュメンテーションも展示します。

そぞい あそび まなび vol.4

2026.3.20(金) - 4.12(日)

10:00~16:30 月曜休館・入場料無料

※混雑時は入場を制限する場合があります。

なら歴史芸術文化村 幼児向けアートプログラム



※奈良県版就学前教育プログラム
「はばたくなら」にもとづいて実施します。

奈良県では、心身ともに著しく発達する乳幼児期に着目し、子ども一人ひとりの可能性を最大限に拡げ、「学ぶ力」「生きる力」の土台となる「自己肯定感・自尊感情」「他者への寛容なこころ」「健やかな身体」をはぐくむことを目的としています。この考えに基づき、なら歴史芸術文化村では、イタリアのレッジョ・エミリア・アプローチを参考に、「創造」と「共同（協同）」をはぐくみ、一人ひとりの発想と個性を尊重するプログラムを行っています。作品の完成を一番の目的とせず、子どもが何をしたいのか、どんな発見があるのか、創る過程を大切にし、「生きる力」の土台づくりにつなげます。

⑥ ざいきち
0-6歳の未就学児を対象に、自然の素材や身近な
ものなどを使い、素材との出会い、遊びを楽し
みます。



就学前の5-6歳の子どもたちが、奈良の文化や
素材に触れ、みんなで相談し、考えながら探究
や創作活動を行います。



ひかりとかげ

5月14日 - 7月27日

太陽の大きな光、懐中電灯の小さな光。黒い影、色つきの影。いろいろな素材を通して光と影の不思議を体験しました。



ででかんがえる vol.6 ダンボール 9月13、14、20、21、27、28日

奈良県の名産品や生産物の中からダンボールを素材に選び、6日間素材と向き合い、五感で感じながら「ダンボールでどのようなことができるのか」に取り組みました。



せんをひく

11月5日 - 1月28日

腕を大きく動かすと大きな線が引ける。歩きながら線を引くと、どうなるかな。音を聞きながら線を引くと、どうなるかな。身体の動きが線となって現れることを体験しました。



普及の取組

「幼児向けアートプログラム」の取組を普及することを目的に、実践事例紹介のほか、プログラム見学などを開催しています。

なら歴史芸術文化村

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町 437-3

TEL : 0743-86-4420(代表)

<https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>

nara_bunkamura

@narabunkamura



電車・バス
天理駅より直行デマンドシャトル（約10分）



◆詳細は専用サイトをご覧ください。

050-2018-0107



自動車

名阪国道天理東 I.C. より南へ約 3km



自転車

サイクルステーションにて更衣室・シャワールームが利用可能

